

大学院農学研究科生命機能学専攻応用生命化学コース
動物細胞工学教育分野（特定研究員）の募集

本公募は、平成28年度文部科学省国立大学改革強化推進補助金（特定支援型）「優れた若手研究者の採用拡大支援」事業（注1）を用いて、40歳未満の女性研究員を採用するものであり、平成28年度中に特定研究員（常勤：任期付き）として採用後、審査の上、平成32年4月から承継職員（テニュア・トラック教員（注2）・助教：任期5年）に採用することがあります。

1. 対象者

(1) 所属・職名： 大学院農学研究科 生命機能学専攻 特定研究員 1名
教育組織： 応用生命化学コース

(2) 教育分野： 動物細胞工学

動物細胞培養技術や分子生物学的手法を用いて、免疫調節活性、抗ガン活性、抗酸化活性などの生体調節機能を持つ機能性分子の探索と機能評価、および作用メカニズムの解明を行うとともに、機能性食品等への応用に関する教育研究を行う。

(3) 担当研究テーマ： ア. 食品健康科学研究センターが実施する研究および食品産業と連携した研究
イ. 抗アレルギー効果を有する食品に含まれる機能性分子の検索、同定、メカニズム解明に関する研究
ウ. 免疫促進効果を有する機能性分子の検索、同定、メカニズム解明に関する研究
エ. ロコモティブシンドローム改善効果を有する機能性分子の探索、同定、メカニズム解明に関する研究

(4) 資格条件： ア. 博士の学位を有するか、平成28年度中に取得見込みの者
イ. 担当研究テーマの一つ又は複数を実行できる者
ウ. 動物細胞培養技術、動物実験技術、生化学的及び分子生物学的解析技術を有する者
エ. 平成29年3月31日現在で40歳未満の女性であること
オ. 平成29年3月1日に、着任可能な者

(5) 任期： 平成32年3月31日まで（なお、審査の上、平成32年4月1日より助教（承継職員・テニュアトラック制度※を適用）としての採用可否を決定する。）
※ 愛媛大学のテニュア・トラック制度は、優れた能力開発プログラムを提供することに加え、財政的支援（研究費の配分等）を行うことで、若手教員の教育研究環境を充実させ、大学人としてふさわしい総合的な能力を有する教員を育成することを目的としています。詳しくは、注2）をご覧ください。

(6) 雇用条件： 年俸制（国立大学法人愛媛大学年俸制適用職員給与規程を適用）。なお、審査の上、平成32年4月1日より助教（継承職員・テニュアトラック制度を適用）として採用された場合の給与は、国立大学法人愛媛大学年俸制教員給与規程を適用する。

2. 提出書類

(1) 履歴書： 所定様式 1通

（所定様式は<http://www.agr.ehime-u.ac.jp/outline/inquiry>からダウンロードしてください。）

(2) 研究業績等目録： A4版横書き（論文別刷り、著書及び参考資料各1部添付）
学位論文－題目、年（未取得の場合は、予定題目、取得見込み年月、修了見込み証明書1部を添付）
著書－書名（編、単著、共著、分担）、総頁数、著者等（分担項目、頁）、出版所、発行年
学術論文－全著者、年、題目、誌名、巻（号）、通頁
参考業績－学術論文に準ずるもの
学会発表・国際シンポジウム発表等－全発表者、年、題目、学会名及び大会名

(3) 現在までの研究内容の要約（500字程度）
修得している実験技術の要約（文字数指定なし）
着任後の研究に対する抱負（400字程度）

(4) その他参考となる資料

3. 応募期日： 平成28年12月20日（当日消印有効）

（書留等確実な方法を用い、当方から連絡する場合の宛先、電話番号及びメールアドレスを明記のこと）

4. 送り先： 〒790-8566 松山市樽味3-5-7 愛媛大学大学院農学研究科長
（封筒に「動物細胞工学教育分野」と朱書のこと）

5. 選考方法 一次：書類選考
二次：面接とセミナー
(但し、旅費等の経費は自己負担とする)

6. 問い合わせ先：農学部総務チーム 電話 (089) 946-9803
FAX (089) 977-4364
e-mail: agrshomu@stu.ehime-u.ac.jp

7. 公募書類の送付先：所定

[付記]

コースの状況(平成28年10月21日現在)

現員 専任教員：教授5, 准教授6, 助教2(うち動物細胞工学教育分野准教授1(西甲介))
兼任教員：教授1, 准教授1(うち動物細胞工学教育分野兼任教授1(菅原卓也))

※ 文部科学省国立大学改革強化推進補助金(特定支援型)「優れた若手研究者の採用拡大支援」事業のため、雇用対策法施行規則第1条の3第1項例外事由第3号の二に該当、同事業の年齢制約に基づき応募条件を設定しております。

※ 個人情報保護のため、応募書類に記載された個人情報は、選考及び採用以外の目的には使用しません。また、応募の秘密は厳守します。
なお、選考の結果、採用される方の氏名を愛媛大学ホームページで公表させていただきます。

注1) 文部科学省国立大学改革強化推進補助金(特定支援型)「優れた若手研究者の採用拡大支援」事業

「国立大学改革プラン」において、優秀な若手・外国人の力で大学力を強化するため、シニア教員から若手・外国人へのポスト振替等を進める意欲的な大学を資金面で積極支援する制度であり、若手研究者のポスト拡大のための取組について支援が行われます。

注2) テニユア・トラック制度

愛媛大学では、総合力(教育力・研究力・マネジメント力)の高い大学教員の育成を目指して、平成25年4月から「テニユア・トラック制度」を導入しました。

具体的には、新規採用された講師(医学系研究科, 附属病院, 先端研究・学術推進機構プロテオサイエンスセンター重信ステーション及び総合健康センターに所属する者を除く。)及び助教(医学系研究科臨床系, 附属病院及び総合健康センターに所属する者を除く。)及び実務家教員等(教授, 准教授等)について、5年の任期を付し、任期中の最初の3年間で合計100時間の能力開発プログラムの受講を義務化するとともに、任期中の最初の3年間に財政的支援(研究費の配分等)を行います。

テニユア資格(終身雇用)の審査については、期間中の2年6月を経過した日から2年9月を経過する日までの3月間の期間内において中間審査を、4年4月を経過した日から4年7月を経過する日までの3月間の期間内において最終審査を実施し、中間審査または最終審査に合格した者をテニユア職に移行させます。最終審査に不合格となった場合は、5年で任期満了となります。

なお、詳細についてはテニユア・トラック制度に関するホームページ
(URL: <http://ts.adm.ehime-u.ac.jp/>)をご覧ください。